

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

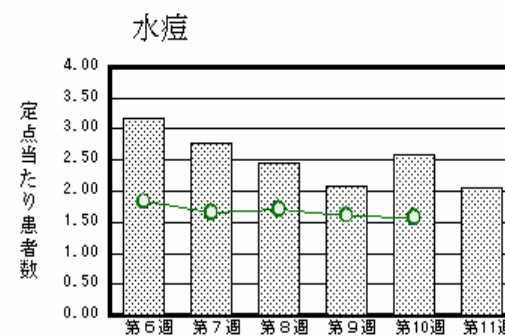
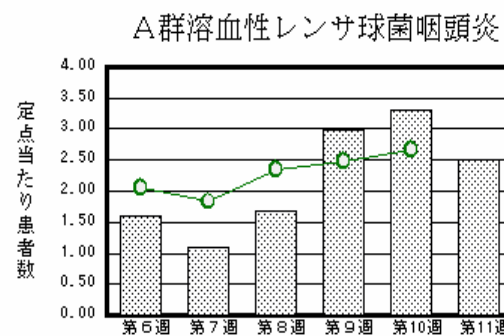
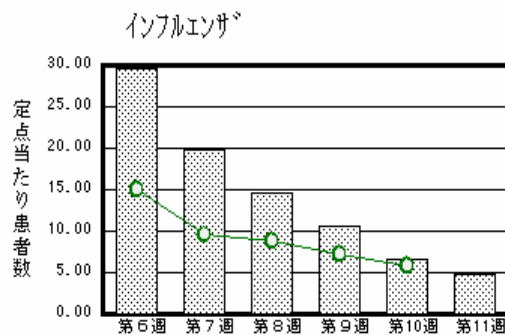
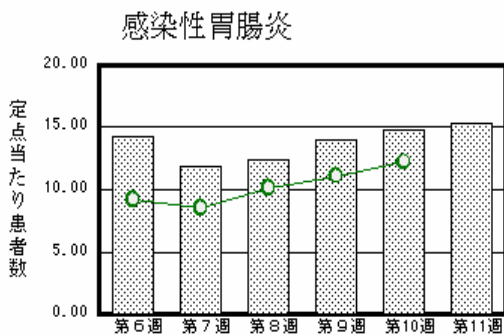
<週報> 第11週 (平成20年 3月10日 ~ 3月16日)

発行日: 平成20年3月19日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎336名(15.27名) インフルエンザ154名(4.81名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎55名(2.50名) 水痘45名(2.05名) 流行性耳下腺炎14名(0.64名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(336名) インフルエンザ(154名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(55名) 水痘(45名) 流行性耳下腺炎(14名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は336名です。定点当たり報告数は増加しました(14.82名 15.27名)。地域別にみると、二州地区23.67名、福井地区20.29名、坂井地区15.33名、丹南地区10.80名、奥越地区7.50名、若狭地区4.00名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は154名です。定点当たり報告数は減少しました(6.69名 4.81名)。地域別にみると、二州地区7.50名、丹南地区7.25名、奥越地区4.33名、福井地区3.91名、坂井地区2.00名、若狭地区1.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は55名です。定点当たり報告数は減少しました(3.32名 2.50名)。地域別にみると、二州地区8.67名、坂井地区2.33名、福井地区2.00名、奥越地区1.50名、丹南地区0.80、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は45名です。定点当たり報告数は減少しました(2.59名 2.05名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、二州地区3.33名、福井地区1.71名、坂井地区1.67名、丹南地区1.40名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第9週号(2月25日~3月2日)要点

発生動向総覧	<第9週> 百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第9週の定点当たり報告数は7.19であり、第6週以降減少が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス2007/08 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2007/08 シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況 / パラグアイでの黄熱流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第11週 平成20年3月10日(月)～平成20年3月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(10週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	43 3.91	6 2.00	30 7.50	4 1.33	13 4.33	58 7.25	154 4.81	214 6.69	27545 5.80
小児科 (22)	RSウイルス感 染症			2 0.67		3 1.50	1 0.20	6 0.27	11 0.50	612 0.20
	咽頭結膜熱		4 1.33			3 1.50		7 0.32	9 0.41	775 0.26
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	14 2.00	7 2.33	26 8.67	1 0.50	3 1.50	4 0.80	55 2.50	73 3.32	8038 2.66
	感染性胃腸炎	142 20.29	46 15.33	71 23.67	8 4.00	15 7.50	54 10.80	336 15.27	326 14.82	36950 12.22
	水痘	12 1.71	5 1.67	10 3.33		11 5.50	7 1.40	45 2.05	57 2.59	4769 1.58
	手足口病			1 0.33		1 0.50		2 0.09		429 0.14
	伝染性紅斑								5 0.23	412 0.14
	突発性発しん	1 0.14		2 0.67	1 0.50		2 0.40	6 0.27	11 0.50	1689 0.56
	百日咳			3 1.00				3 0.14	2 0.09	81 0.03
	ヘルパンギーナ			1 0.33			1 0.20	2 0.09	2 0.09	95 0.03
流行性耳下腺 炎			12 4.00			2 0.40	14 0.64	15 0.68	910 0.30	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				27 0.04
	流行性角結膜 炎									524 0.78
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									10 0.02
	無菌性髄膜炎									11 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17		187 0.41
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)	1 0.50						1 0.17		11 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第11週 平成20年3月10日(月)～平成20年3月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	1	～5ヶ月	1			4				1				～5ヶ月							1
～11ヶ月	2	～11ヶ月	3	1	2	14	4			3				～11ヶ月							
1歳	9	1歳	1	2	3	35	8	1		2			3	1歳							
2歳	7	2歳	1	1	4	30	9						5	2歳							
3歳	8	3歳		1	3	31	12	1					1	3歳						1	
4歳	16	4歳				12	29	8					1	4歳							
5歳	21	5歳		2	9	41	1						3	5歳							
6歳	10	6歳			5	26	1					2		6歳							
7歳	6	7歳			5	22								7歳							
8歳	6	8歳			2	22	1							8歳							
9歳	6	9歳			2	18	1							9歳							
10～14歳	19	10～14歳			7	41					3		1	10～14歳							
15～19歳	9	15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳	7	20歳以上			1	17								20～29歳							
30～39歳	18													30～39歳							
40～49歳	7													40～49歳							
50～59歳	1													50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上	1																				
合計	154	合計	6	7	55	336	45	2		6	3	2	14	合計						1	1
前期計	214	前期計	11	9	73	326	57		5	11	2	2	15	前期計							
当期間/前期	0.72	当期間/前期	0.55	0.78	0.75	1.03	0.79	***		0.55	1.5	1	0.93	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***
増減数	-60	増減数	-5	-2	-18	10	-12	2	-5	-5	1		-1	増減数						1	1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき